

内科顧問 鈴木清藏先生
一月二十七日出張診療
磐城病院
平町

株式磐城銀行
第五十六期決算廣告
貸借対照表

現金	三三、五〇〇
預金	九三、〇〇〇
貸付金	二九、〇〇〇
有價証券	四、九〇〇
他店へ貸	三、五〇〇
貸借対照表	一〇〇、〇〇〇

資本金	五〇〇、〇〇〇
諸積立金	四〇〇、〇〇〇
諸預り金	八五、五〇〇
他店ヨリ借	三、三〇〇
借入金	八、〇〇〇
未配當金	六、〇〇〇
未納利息及未納過引料	九、〇〇〇
当期純益金	三、八〇〇
合計	一、五五、二〇〇

一当期純益金	三、八〇〇
ノル處分スノト左ノ如シ	
諸積立金	二、八〇〇
役員賞與金	一、〇〇〇
株主配當金(年一割)	七、七〇〇
後期繰越金	一〇、六八〇



一月二十七日 刊夕日五廿月一

我立憲政友 會員諸君に (四)
政友會總裁 高橋 是清
昨秋の天災は一時我等の生活を原始時代に還元して新たに復興に向つて出立せしめたり。文化の驕奢より覺醒した國難の壓迫を意識するに至らば。天災の慘禍は寧ろ天恵の洪福を齎らし來らずや。余が諸君と共に一心決定して時勢匡救に勇猛ならんと欲するは。即ち政黨本來の立脚地に還元して。國運復興の精神に更生せんとするに外ならずば。

於て如何の打算をか用ひん將又何の權略をか費ひん。只我絶對境に正身端座すれば則ち足る。奈何せん之を談ずるは易く之を行ふは難し清浦内閣は容易く之を倒すべしとするも事端の從是益々溢く。風雲の從是益々急なるべきは。之を豫覺するに難からず。或は持久戰となり。或は背水の陣となり。亦未だ知る可らず。果して然らば我等は所謂敵前作業の危険に暴露すると共に國民一般の精神復興と國家全體の經濟復興に努めざるを得ず。翻つて僅ふに我黨常に

丸登株式店
平町田町電話三三三番
川添房二郎

奉祝御慶事記念大賣出し (一月二十七日) 五日間

- ◎三井マークツト 記念提供品
 - 一 友仙モスリン 一尺 金十五錢
 - 一 綿ネル珍柄 一丈物 金一圓四十五錢
 - 一 木綿裏地 一反 金八十五錢
 - 一 實用木綿縞 一反 金一圓二十五錢
 - 一 ニニコニコ縞 一反 金一圓四十五錢
 - 一 手拭 一反 金七十八錢
- ◎吳服の大廉價 (産地より)
 - 一 小紋金紗 一反 金十九圓五十錢
 - 一 一高 一尺 金八圓五十錢
 - 一 一越後本節 一反 金七圓五十錢
- ◎復興時代の要求は
 - 御家庭用編物 ロールパツター
 - フライ印毛糸各種
 - モリリ外套、二重廻、東コート
 - マント
- ◎幣店の得意
 - 商品豊富に取揃へ良い品を安く賣る
 - 御慶事御進物御仕立着物物は是非三井
 - マークツト品を御買上下さい
- ◎三井吳服店の商品券
 - 御進物用として御手經で最も御便利
 - 御慶事を祝し幣店は大々的改善を加へ破格品潤澤に揃へて御客様の御便利を計ります是非三井へ!!

磐城銀行	五〇〇	五七〇
平銀行	五〇〇	六八〇
磐城銀行	一二五	一〇五
田村實業	一二五	一二五
四倉銀行	一二五	一二五
農工銀行	二〇〇	二六〇
同 新	一五〇	二〇〇
日七銀行	五〇〇	五三〇
同 新	一二五	一四五
七七銀行	一二五	九五
郡山電氣	五〇〇	三八五
同 新	二五〇	一八三
只見川電	一二五	六〇
植田水電	一二五	一四五
好間水電	一二五	一三五
磐城製菓	二〇〇	六〇
平信託	五〇〇	四九〇
磐城物産	一二五	一三五
植田物産	三〇〇	二八〇
平製水	二〇〇	二二〇
好間軌道	五〇〇	三五〇
入山新	三二五	一九〇
小田炭礦	二五〇	七五
磐城炭礦	五〇〇	三八五
同 新	二二五	一七〇
磐城セメ	五〇〇	八七〇
同 新	一七五	三六〇
平運送	一二五	八〇

平町 捧呈の賀表

町會にて満場一致可決

平町にては昨報の如く本日午前十時から御慶奉祝に關する町會を開き左記賀表の捧呈を可決した

賀表

誠惶誠恐謹みて奏す、伏して惟ふるに
天皇陛下允文允武皇統速綿萬國無窮國體の尊きこと字内に冠絶し君臣の義猶父子の親の如く國光四海に光被し威烈八紘に照耀す嗚呼盛なる哉
皇太子裕仁親王殿下天資英明至仁にして勇武夙に帝王經綸の道を修め曩に萬里の波濤を踏へて親しく泰西諸邦の制度文物を學ばせ給ひ現に攝政の位

不良少年少女は

比較的に有る者に多い

學校當局と打合の上 最善の防止策を定む

縣保安課では不良少年少女の徹底取締方針をなすこととなりこの程管内各署に命じその不良者を

硬軟兩派

に分け原因その他の調査をなしたが昨年中警察の手に處罰された硬派の不良少年は男百三十九人、女九人で犯罪の種類は窃盜が最も多し、またほく中には強姦や強盜なども二三件あるしかしこれ等少年

が罪を犯せるに至つた原因は家庭の貧困によるもの酒食の悪

感化教唆

及び窃盜によるものが最も多く不良少女等は虚榮によるものが相當に多いなほ職業別によると被雇ひ人の子弟が最も多くさらにこれ等不良少年の

教育程度

を調べて見ると高等小學校卒業生中學

に在學するもの等比較的教育あるものに多く右に鑑がみ縣保安課では學校當局と近く充分なる打ち合せをなす。防止策を定むる等である

奉告祭

子歛會社頭に

既報平町に於ける御成婚奉告祭は明廿六日午前十時から縣社子歛會社にて執行し式終了後第一小學校に移り伊坂町長奉祝文を朗讀し神酒を乾盃して萬歳を三唱する

豊漁を期待

非常な意氣込

新潟縣の漁業家は好望な石城の漁業に着眼し一昨年の春豊間村に大規模な大數網漁業を開始したが漁獲少なく失敗に終つたため共昨年は頗る豊漁の爲め前年の失敗を補つて向は且つ可なり収入があつた處から本年の漁獲は豊漁の見込み確實となり目下非常な意氣込みで準備にとりかゝつて居る

實行之手違ひ

一遺六縣々會役員會に

北海道及び東北六縣の縣會正副議長及び參事會員を以つて組織した縣會役員會に出席中であつた井上茂作氏

嚴重な警戒

御慶事の爲め

平警察署では御慶事が近づいたので平驛に數名の刑事巡查を増派して兩三日前から嚴重な警戒をしてゐるが

山火事

本月中に五件

降雨少なき爲めか平驛管内に林野の火災多く既に本月中に左の如く燒失した
△七日午後六時内郷村峯根公有林野一町歩△五日午後八時赤井村西小川公有林十五町歩△四日午後二時半赤井村常福寺境内三町歩△廿日午前二時箕輪村高野柳吉所有山林一反二畝歩

眞面目な問題

性慾(性) 性慾(性)

これは性慾が健康に必然的に随伴するのは是も亦當然過ぎる話である。何となれば兒を欲しがらざる慾望、子を愛する慾望も自然の本能として備はつて居ることは明白な事實ではあるが、子を生むことを避けんとする不自然な慾望が遍く人類に存することも亦伴ふことの出来ない事實であるからである。強烈なる性慾のあるにも拘はらず、尙且つ姦娠、分娩、育児の煩を努めて避けやうとする人類にあつて若し性慾の力が弱かつたならば、人類の繁榮は恐らく望む事が出来ない、故に吾人は性慾を尊重せねばならぬ、吾人が自ら性慾を感ずるときに吾人は生命の保存の高尚な事業の準備が體內に於て出来上つたことを理解し、其的がよく遂げらるゝやうに努むべきものである。廣りに性慾の満足を得んがために却つて生殖の目的を阻害するやうな結果を來してはならぬ。性慾は發育せる個體の第一の健康感である

常磐片々

調査の結果比較的學歴ある者に不良少年少女が多いとサア斯うなると學校は何を教へる處だか見當がつかなくなる

町村農會の役職員協議

飯岡技師講演

既報石城郡農會にては來月十一日紀元節を卜し午前十時から郡議學堂にて町村農會役員協議會を開催し午前中は諸般の協議を遂げ午後零時半から元農商務技師飯岡清雄氏の講演ある由

功勞者表彰

勤勞者表彰

磐城小川江筋普通水利組合

何んにしても物騒な世の中

にては廿八日午前十時から郡議學堂に於て總會を開き其席上に於て組合役員に當選以來勤勞者表彰する

鈴木源吾、片寄鶴次郎、根本好次郎、酒井良平、門馬安次郎、吉田保之助、平窪旭會設立、石城郡平窪村實業補習學校にては御成婚を記念として旭會を設立し廿六日午後六時から發會式を舉行し演説除災等ある由

母と子に同情 哀れな柳町の母と子に同情し長橋町角大柏木酒店主人から金

一圓の寄贈依頼があつた

一家五人以上 軍人を 出した 家庭

石城郡にては一家五人以上の軍人を出した名譽ある該當者の調査中であつたが其結果は左の如くである
(一家五人) 泉村佐藤三造、上遠野村楠田徳松、夏井村坂本勝友、江名町佐藤墨太郎、玉川村齋藤丈夫、内郷村高萩壽、赤井村熊谷岩藏、同若松晴司、永戸村仲居一雄、澤渡村平山武之助、四倉町竹永元吉、大野村渡邊竹次郎、(一家六人) 川前村矢内淺

次 泉村上遠野新重郎、大浦村若松勇太郎

木幡校長美學、石城郡大浦小學校長木幡林助氏は御成婚を記念し同小學校基金として金八十圓を寄附した

平町人事
▲出生
△三丁目 佐藤克巳二女ハ
△一丁目 鳥海篤助長女妙子
▲婚姻
△河沼郡 若宮村阿部邦夫
(二六) 南町長瀬カヲル
(二四)